

令和3年度

「障害者スポーツ推進プロジェクト」

(地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業)

成果報告概要 (2021年度スポーツ庁委託事業)

# KASHIWA PARASPORTS PROJECT

NPO法人スマイルクラブ



# 2021年度プロジェクト 実施体制

## 地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業（柏モデルの構築）

目的

本事業では、障がい者の継続的なスポーツの実施促進に向けて、各地域における課題に対応して、障がい者スポーツの振興体制の強化、身近な場所でスポーツを実施できる環境の整備等を図ることを目的とする。

- 1 実行委員会
- 2 ボランティア養成
- 3 パラスポーツ出前授業

【パラスポーツ出前授業種目】  
パラバドミントン

### KASHIWA PARASPORTS PROJECT

実行委員会

【柏市障がい者スポーツ推進連絡会】

1. 柏市スポーツ課
2. 柏市障害福祉課
3. 柏市社会福祉協議会
4. 柏市スポーツ推進委員等

千葉県障がい者スポーツ指導者協議会

専門家

総合型地域スポーツクラブ

スマイルクラブ  
(事務局)

柏モデル

ボランティア養成

柏市内小中学校  
パラスポーツ出前授業

障がい者スポーツの実施環境の整備

## 【実行委員会】

### 実行委員会メンバー（敬称略、順不同）

- 1) 柏市障がい者スポーツ推進連絡会  
（柏市スポーツ課、障害福祉課、社会福祉協議会、柏市スポーツ推進委員等）
- 2) NPO法人スマイルクラブ理事長 大浜あつ子  
（上記推進連絡会の会長も兼務）
- 3) 千葉県障がい者スポーツ指導者協議会理事 中島一郎
- 4) 日本福祉大学准教授 兒玉友
- 5) 千葉大学准教授 谷藤千香
- 6) NPO法人スマイルクラブ 大浜真（パラバドミントン選手）
- 7) 事務局責任者 大浜三平（NPO法人スマイルクラブ）
- 8) オブザーバー 千葉県体育課 桃木一

# 実行委員会のようす

柏市障がい者スポーツ推進連絡協議会を中心に実行委員会を開催（2021年6月1日）



今回の事業では、柏市障がい者スポーツ推進連絡会（柏市教育委員会スポーツ課、柏市障害福祉課、柏市社会福祉協議会、柏市スポーツ推進委員等）を中心に実行委員会を開催！このあとの委員会は、新型コロナウイルス感染症まん延により、オンライン等での会議となりました。

# 養成研修会のように

柏市 2021年7月16日の研修会風景



柏市、流山市等のスポーツ推進委員や千葉県障がい者スポーツ指導員等が集まり、競技用車いすの組み立てから実際の乗車やパラバドミントンの実技までを一貫して研修をおこないました！

流通経済大学 2021年10月25日研修会風景



流通経済大学のボランティア実習として、パラバドミントン出前授業のボランティアとして必要な知識と体験を授業としておこないました。事前にオンライン等でもガイダンスをおこないました！

# 障がい者スポーツの普及（パラバドミントン出前授業）のようす

柏市立豊四季中学校 2021年11月11日



中学校を対象とした出前授業で、たくさんの生徒が参加してくれました！講師の大浜真選手は、この中学校の卒業生でもあり、自然とこの出前授業に熱が入っていたようでした！

柏市立富勢東小学校 2021年12月10日



全員がしっかりと競技用車いすに乗って、乗車体験、おにごっこ、パラバドミントン体験等をおこないました！最後に全員が集まったの質問コーナーも車いすに乗っての時間を過ごすことができました！

# 本事業のマスコミ取材等（テレビ、新聞）

## 中学校でパラバドミントンの出前授業 柏出身選手が講師に NHKテレビ

10月13日 12時05分



東京パラリンピックが終わったあともパラスポーツへの理解を深める機会をつくろうと、千葉県柏市の中学校で地元出身の選手によるパラバドミントンの出前授業が行われました。

この出前授業は市内のNPOが企画し、パラバドミントンでおととし、世界選手権に出場した地元出身の大濱真選手が講師を務めました。

参加した2年生の生徒たちは、大濱選手からルールや注意点の説明を受けたあと、実際に競技用の車いすに乗って、シャトルを打ち合うラリーを行いました。

最初は、ラケットを持ったまま車いすを移動させるのに戸惑っていましたが、徐々に慣れて大濱選手やNPOのスタッフとのラリーを楽しんでいました。

中学校でバドミントン部の部長を務める女子生徒は「下半身の力が使えないのでバランスを取るのが難しく、いつもよりも打てませんが楽しかったです。パラスポーツの選手は体が不自由な部分を補うために、たくさん練習をしているのですすごいと思います」と話していました。

大濱選手は「この授業で障害者やパラスポーツへのイメージを変えてほしい。障害者と健常者の共生社会につながるきっかけになればうれしいです」と話していました。

**柏市立柏第五中学校 2021年10月13日**

## 朝日新聞

朝日新聞 2021年10月21日（木）

車いすバドミントンの体験授業が9月30日、柏市立手賀西小学校であった。2019年日本選手権シングルス（車いすWH1）3位の大濱真選手（36）が児童約140人に時間をわけ、指導した。

同市のNPO法人「スマイルクラブ」の主催。大濱選手は、大学3年時に交通事故で車いす生活となったと児童らに説明。しばらくは自身の障害を受け入れることができなかったが、約5年前に同競技を知って考えが変わったという。

6年生の亀山沙布さん（12）は「楽しかったけど後ろに行くのが難しかった。以前助けが必要そうな車いす利用者を見かけた際に声をかけられなかったというが、今後は「その人の気持ちを考えて手伝いたい」とも話した。

大濱選手はパラリンピックのパリ大会出場を目指して、現在は主に県内で練習中。「児童らにパラバドミントンの楽しさを伝えると同時に、実際に関わることで、障害者に対するマイナスイメージを変えられたら」と話した。

（上保晃平）

**柏市立手賀西小学校 2021年9月30日実施**

## 2021年度プロジェクト目標達成率一覧表

### 【目標達成率一覧表】

	内容1	内容2	目標数	実績	達成率 (%)
1	ボランティア養成	スポーツ推進委員等への研修	40人	32人	80%
2	ボランティア養成 (新規)	流通経済大学生への研修	新規のため 目標なし	30人	—
	ボランティア養成	計	40人	62人	155%
3	障がい者スポーツの普及	主に柏市内小中学校	500人	1,265人	253%
4	報告書作成		100冊	100冊	100% (予定)
5	本事業普及のための報告書配布	関係者へ配布 (柏市、千葉県等)	50か所	50か所	100% (予定)



## 2021年度障がい者スポーツ体験（パラバドミントン出前授業）参加実績

【結果】パラバドミントン出前授業目標500人に対し、1,265人（達成率253%）  
オリンピック・パラリンピックの影響も大きいのでは？

	日時・場所	参加者数	講師等	協力スタッフ数 (ボランティア大学生含)
1	2021年9月30日（木） 柏市立手賀西小	130人	【講師】大浜真	14人
2	2021年10月13日（水） 柏市立柏五中	193人		18人
3	2021年10月26日（火） 柏市立大津二小	126人		18人
4	2021年10月29日（金） 柏市立富勢小	107人		19人
5	2021年11月1日（月） 柏市立中原小	91人		19人
6	2021年11月2日（火） 栄町立安食小	113人		13人

## 2021年度プロジェクト結果

	日時・場所	参加者数	講師等	協力スタッフ数 (ボランティア大学生含)
7	2021年11月11日 (木) 柏市立豊四季中学校	207人	【講師】 大浜真	21人
8	2021年11月12日 (金) 柏市立酒井根西小	32人		14人
9	2021年11月30日 (火) 柏市立南部中	104人		17人
10	2021年12月10日 (金) 柏市立富勢東小	12人		13人
11	2021年12月20日 (月) 柏市立第四小	110人		15人
12	2022年1月14日 (金) 香取市小見川東小	40人		12人
計	千葉県内 12校	1,265人		

## 【課題等】

### 1 高いリピート希望に応えるために

もともと柏市内小中学校から20校の希望→10校に絞る  
アンケートからも多くのリピート要望あり

◆ボランティア等の人材養成で対応（大学等への拡大）

### 2 体育授業（継続的）の希望に応えるために

◆学校への一定期間保管と活用が可能な機材の整備

### 3 教員研修希望に応えるために

◆学校教員用のパラスポーツ研修会の準備



Homepage

<http://smile-club-npo.jp/>

E-mail

[smile-c@jcom.home.ne.jp](mailto:smile-c@jcom.home.ne.jp)

〒277-0858 千葉県柏市豊上町23-29

TEL 04-7169-4183 FAX04-7169-3303

